

< 国際生物多様性年
記念講演会 >

南の島のいきもの保全

～ 奄美、屋久島、日本の自然～

小野寺 浩 氏 鹿児島大学学長補佐
(元環境省自然環境局長)

『世界遺産に条約締結時からかかわってきた経験からい
えば、問題はむしろ奄美を世界遺産にすることで奄美に何
がもたれられるのか、また、奄美から世界にどういうメッ
セージを発することができるかであり、それこそが考える
べきことであろう。奄美の自然は人間によって改変された。
しかし同時に、人間が自然の容量を超えることはなく、自
然は守られてもきた。奄美には自然と人間のこうした一体
的關係、共生の精神がある。』(小野寺浩著「屋久島の作
法」より)

講演会を私たちの地域に繋げて考え・活動していただく
ことを期待しています。

名音川支流沢(奄美大島)

日 時：平成22年7月2日(金)18時45分～20時45分(開場:18時30分)

場 所：愛知県産業労働センター(ウインクあいち)

1101中会議室A

(名古屋市中村区名駅4丁目4-38)

定 員：100名

対 象：自然環境保全に関心ある一般の方、行政担当者

参加費：無料



主催：環境省中部地方環境事務所

講演者プロフィール

小野寺 浩(おのでら・ひろし)

1946年生まれ。北海道札幌市出身。京都大学大学院農学研究科(造園学研究室)修了。73年専門職員(レンジャー)として環境庁に入庁。2003年、自然環境局長に就任。05年7月に退官。

退官後は、東京大学特任教授を経て、現在鹿児島大学学長補佐、鹿児島県環境担当参与を兼務。専門は自然環境政策、地域計画。08年10月から鹿児島大学で全学横断プロジェクト「鹿児島環境学」を開始している。

< 会場案内 >

愛知県産業労働センター ウィンクあいち

1101中会議室A

(名古屋市中村区名駅4丁目4-38)

JR・地下鉄・名鉄・近鉄「名古屋」駅から
徒歩約2分



< お問い合わせ >

環境省中部地方環境事務所(担当: 梶(ます)、植田)

TEL: 052-955-2131

参加希望の方は、下記の必要事項を記入の上、FAXまたは、
E-mail(件名に「南の島のいきもの保全」参加希望と明記)
して御申込ください。

申込〆切: 7月2日(金) 13:00

E-mail: REO-CHUBU@env.go.jp ・ FAX: 052-951-8919

氏名	参加人数	名
所属		
住所		
電話番号		
メールアドレス		

ご提供いただきました個人情報は、本講演会の運営のみに使用し、法律に基づき適正に管理いたします。